

2022年6月24日

各 位

会社名 日本調剤株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 三津原 庸介  
 社長執行役員  
 (コード番号 3341 東証プライム)  
 問合せ先 執行役員 東條 祐弘  
 経営企画部長  
 (TEL. 03-6810-0800)

(訂正・数値データ訂正) 「2022年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、2022年4月28日に公表いたしました「2022年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の記載内容に一部誤りがありましたので、下記のとおり訂正いたします。なお、訂正箇所は下線を付して表示しております。

## 記

### 1. 訂正の理由

連結貸借対照表の当連結会計年度の記載内容及び報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報の当連結会計年度の記載内容に一部誤りがあることが判明したため、訂正を行うものです。

### 2. 訂正の個所

■添付資料 6 ページ

### 3. 連結財務諸表及び主な注記

#### (1) 連結貸借対照表

(訂正前)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当連結会計年度 (2022年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	32,893	25,543
受取手形	80	27
売掛金	21,050	-
売掛金及び契約資産	-	20,458
電子記録債権	831	422
商品及び製品	23,139	23,024
仕掛品	1,413	1,799
原材料及び貯蔵品	6,174	6,262

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当連結会計年度 (2022年3月31日)
その他	3,668	4,121
貸倒引当金	△6	△8
流動資産合計	89,246	81,651
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	53,669	55,883
減価償却累計額	△24,102	△26,324
建物及び構築物（純額）	29,566	29,559
機械装置及び運搬具	20,960	21,700
減価償却累計額	△6,927	△7,956
機械装置及び運搬具（純額）	14,033	13,743
土地	14,198	14,155
リース資産	2,789	2,803
減価償却累計額	△1,592	△1,708
リース資産（純額）	1,196	1,095
建設仮勘定	1,649	1,226
その他	19,595	21,091
減価償却累計額	△15,455	△16,847
その他（純額）	4,140	4,244
有形固定資産合計	64,785	64,025
無形固定資産		
のれん	16,508	15,220
その他	2,443	3,749
無形固定資産合計	18,952	18,969
投資その他の資産		
投資有価証券	16	16
長期貸付金	635	554
敷金及び保証金	8,288	8,797
繰延税金資産	3,368	3,842
その他	967	896
投資その他の資産合計	13,277	14,107
固定資産合計	97,015	97,102
資産合計	186,262	178,753

(訂正後)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当連結会計年度 (2022年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	32,893	25,543
受取手形	80	27
売掛金	21,050	-
売掛金及び契約資産	-	20,458
電子記録債権	831	422
商品及び製品	23,139	23,024
仕掛品	1,413	1,799

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当連結会計年度 (2022年3月31日)
原材料及び貯蔵品	6,174	6,262
その他	3,668	4,121
貸倒引当金	△6	△8
流動資産合計	89,246	81,651
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	53,669	55,883
減価償却累計額	△24,102	△26,324
建物及び構築物（純額）	29,566	29,559
機械装置及び運搬具	20,960	21,700
減価償却累計額	△6,927	△7,956
機械装置及び運搬具（純額）	14,033	13,743
土地	14,198	14,155
リース資産	2,789	2,799
減価償却累計額	△1,592	△1,704
リース資産（純額）	1,196	1,095
建設仮勘定	1,649	1,226
その他	19,595	21,091
減価償却累計額	△15,455	△16,847
その他（純額）	4,140	4,244
有形固定資産合計	64,785	64,025
無形固定資産		
のれん	16,508	15,220
その他	2,443	3,749
無形固定資産合計	18,952	18,969
投資その他の資産		
投資有価証券	16	16
長期貸付金	635	554
敷金及び保証金	8,288	8,797
繰延税金資産	3,368	3,842
その他	967	896
投資その他の資産合計	13,277	14,107
固定資産合計	97,015	97,102
資産合計	186,262	178,753

■添付資料 16 ページ

3. 連結財務諸表及び主な注記

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報  
(訂正前)

当連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	連結財務諸表 計上額 (注2)
	調剤薬局 事業	医薬品製造 販売事業	医療従事者 派遣・紹介 事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	265,624	26,789	6,979	299,392	—	299,392
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	18,047	11	18,058	△18,058	—
計	265,624	44,836	6,991	317,451	△18,058	299,392
セグメント利益又は 損失(△)	13,009	△53	576	13,532	△6,943	6,589
セグメント資産	<u>100,741</u>	69,720	4,163	<u>174,625</u>	<u>4,128</u>	178,753
その他の項目						
減価償却費	2,619	3,478	100	6,198	371	6,569
のれん償却費	1,698	97	17	1,814	—	1,814
減損損失	669	—	—	669	—	669
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	<u>4,885</u>	1,493	249	<u>6,629</u>	<u>1,733</u>	8,362

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益又は損失の調整額△6,943百万円にはセグメント間取引消去36百万円及び全社費用△6,980百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(2) セグメント資産の調整額4,128百万円にはセグメント間取引に係る債権消去△2百万円、棚卸資産の未実現利益の消去△182百万円及び全社資産4,312百万円が含まれております。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない敷金及び保証金、土地であります。

(3) 減価償却費の調整額371百万円、有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額1,733百万円は、全社資産(建物等)にかかるものであります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(訂正後)

当連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	連結財務諸表 計上額 (注2)
	調剤薬局 事業	医薬品製造 販売事業	医療従事者 派遣・紹介 事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	265,624	26,789	6,979	299,392	—	299,392
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	18,047	11	18,058	△18,058	—
計	265,624	44,836	6,991	317,451	△18,058	299,392
セグメント利益又は 損失(△)	13,009	△53	576	13,532	△6,943	6,589

セグメント資産	<u>102,857</u>	69,720	4,163	<u>176,741</u>	<u>2,012</u>	178,753
その他の項目						
減価償却費	2,619	3,478	100	6,198	371	6,569
のれん償却費	1,698	97	17	1,814	—	1,814
減損損失	669	—	—	669	—	669
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	<u>6,370</u>	1,493	249	<u>8,114</u>	<u>248</u>	8,362

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益又は損失の調整額△6,943百万円にはセグメント間取引消去36百万円及び全社費用△6,980百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
  - (2) セグメント資産の調整額2,012百万円にはセグメント間取引に係る債権消去△2百万円、棚卸資産の未実現利益の消去△182百万円及び全社資産2,196百万円が含まれております。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない敷金及び保証金、土地であります。
  - (3) 減価償却費の調整額371百万円、有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額248百万円は、全社資産(建物等)にかかるものであります。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

以 上